生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	抗菌薬適正使用推進チームの活動プロセス指標としての広域抗菌薬使用前血液培養採取率の有用性に関する検討		
1. 研究の目的と方法	重症な患者さんに対してなどに使用する抗菌薬が、適切な投与であるかどうかを評価することは難しく、現在もその評価方法は確立されていません。我々感染対策部の活動において細菌培養の採取を推進していくことは、抗菌薬の適正使用に結び付くと考えて活動を行なっています。今回の研究ではその評価を診療記録より抽出し、抗菌薬の使用目的、対象菌種、治療期間などを調査する予定です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2018 年 4 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間にタゾバクタム・ピペラシリン、メロペネム、イミペネム・シラスタチン、ドリペネムのうちいずれかの抗菌薬を附属病院で投与した患者さん。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	生年月、性別、既往歴、疾患名、手術名、治療内容、抗菌薬使用状況、血液検査結果（肝機能、腎機能、電解質）、細菌培養検査結果（細菌の有無）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属病院　感染対策部
		氏名	篠﨑　陽一
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3) 当施設の試料・情報の管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024 年 5 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属病院　感染対策部 研究責任者：篠﨑　陽一（シノザキ　ヨウイチ） 電話番号：03-3433-1111（内線 5213） 対応時間：平日 9：00　～　16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。